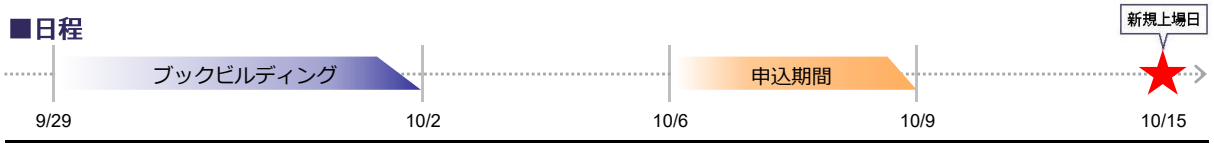
IPO銘柄 ルクレ（648A・グロース）

コード	投資単位	公開株式数	仮条件（上限PER）	主幹事証券
648A	100株	公募：50.00万株 売出：284.00万株（OA50.10万株）	1,390円～1,480円 (16.1倍)	野村證券

■日程



フィジカルワーカー向けを中心に記録DXプラットフォームを展開

■事業内容

フィジカルワーカー向けを中心に記録DXプラットフォームを展開する。建設、保育／教育、修理／整備などフィジカルワーカーの現場業務が中心となる産業をフィジカル産業と定義し、写真を起点とするDX支援を行う。施工記録領域では、工事写真の撮影、電子黒板作成、図面確認を一台で行える「蔵衛門（くらえもん）」を手掛ける。約11万社の顧客基盤を背景に、現場写真インプットを記録特化型AIが自動で構造化データへ変換する建設DXプラットフォームを提供している。成長記録領域では、施工記録領域で培った写真×AIのコア技術を保育・教育現場へ展開。「みんなの写真屋さん」は、写真店とスクール、保護者を繋ぎ、写真の展示、販売、集金業務をＤＸ化。顔認識AI「うちの子AI」を搭載している。記録DXプラットフォーム事業の単一セグメント。

■特徴

建設業界は136兆円、約48万社が属する巨大フィジカル市場。工事写真は施工管理のすべてに関係し、現場技術者の大きな業務負担となっており、日中の撮影から帰社後の写真整理・台帳作成まで続く作業が長時間労働の一因となっているだけに、同社サービスへの需要は膨大。施工記録領域で28年間培った顧客基盤、現場領域に特化した専用端末、約17億枚を超える現場データを活用する記録AIが連動し、模倣が難しい事業基盤を構築していることが強みとなっている。

アナリストコメント

■定量分析

27年9月期の非連結経常利益は前期比72.7％増の12億1,200万円を計画する。ストック型収益である「蔵衛門プレミアム」が高成長。クラウドサービスへの移行のさらなる進展で収益力が高まり、利益率が向上する見込みにある。

■定性分析

高成長のSaaSサービスを手掛ける。積み上げた顧客基盤が強みで、独自AIへの期待感も高い。業績規模拡大に伴って利益が急拡大期に入り。仮条件レンジが想定発行価格（1,360円）を上回る水準に設定されており、事前人気も高まっている。

■需給状況

仮条件の上限で試算した市場からの吸収金額は57億円程度。荷もたれ感の意識される規模だが、業績が高成長する人気業種の銘柄であり、27年9月期予想ベースの収益規模からは個人投資家以外の参戦も期待できそうだ。　（小泉　健太）

■類似企業

ルクレ（648A・グロース）	予想PER 16.1倍 （仮条件上限）
スパイダープラス(4192･グロース)	予想PER 倍
Arent(5254･グロース)	予想PER 28.0倍

■引受証券

野村證券、SBI証券

本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。銘柄の選択、投資判断の最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。本資料に掲載された意見は作成日における判断であり、予告なしに変更される場合があります。本資料に掲載された意見・データは、当社が信頼できると判断したデータ等により作成いたしましたが、その正確性、安全性等について保障するものではありません。著作権、知的所有権等一切の権利はウエルスアドバイザー株式会社に帰属しますので、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

業績・財務指標

	売上高（百万円）	前年比（%）	経常利益（百万円）	前年比（%）	純利益（百万円）	前年比（%）	EPS（円）	1株あたり年間配当金(円)
25年9月期(実績)	2,920	31.3	341	4.4倍	226	4.6倍	29.6	8.00
26年9月期(会社予想)	3,473	19.0	701	2.1倍	464	2.1倍	60.7	8.00
27年9月期(会社予想)	4,177	20.3	1,212	72.7	792	70.9	91.7	24.00

※26年7月に株式分割（1株→1,000株）を実施。25年9月期のEPSと配当金は遡及修正

	発行済み株式総数(株)	総資産（百万円）	純資産（百万円）	資本金（百万円）	BPS（円）	自己資本比率（%）	自己資本当期純利益率(%)
24年9月期	9,500	1,195	427	30	55.9	35.8	11.4
25年9月期	9,500	1,616	592	30	77.4	36.7	44.3

※24年9月期および25年9月期のBPSは遡及修正

大株主上位(上場前)

	氏名または名称	所有株式数(株)	所有割合(%)
1	TAK(株)	3,800,000	44.94
2	池田　武史	2,840,000	33.59
3	有馬　弘進	1,000,000	11.83
4	渋谷　充宏	200,000	2.37
5	池田　恭子	150,000	1.77
6	野村　絵里奈	114,000	1.35
7	東　哲	64,000	0.76
8	阿部　雅美	32,000	0.38
8	嶌﨑　香織	32,000	0.38
8	石倉　麻里奈	32,000	0.38

経営陣

役職	氏名
代表取締役	有馬　弘進
取締役	渋谷　充宏
取締役	波田野　馨子
取締役	影山　輝彰
常勤監査役	横田　弘通
監査役	岸本　侑子
監査役	本木　一偉

本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。銘柄の選択、投資判断の最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。本資料に掲載された意見は作成日における判断であり、予告なしに変更される場合があります。本資料に掲載された意見・データは、当社が信頼できると判断したデータ等により作成いたしましたが、その正確性、安全性等について保障するものではありません。著作権、知的所有権等一切の権利はウエルスアドバイザー株式会社に帰属しますので、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

ウエルスアドバイザーIPOレポートの読み方

特　徴

ウエルスアドバイザーIPO（※1）レポートでは、日本国内の取引所に新たに上場する銘柄を取り上げ、ウエルスアドバイザーが位置する中立的な第三者としての立場からIPOに関する情報を提供いたします。ブックビルディング（※2）が始まる前にレポートを提供することにより、IPOへの参加を検討している投資家にとって有用な情報となるでしょう。ウエルスアドバイザーIPOレポートには、企業名・コード・公開株式数など基本情報やブックビルディング期間・申込期間などIPO日程のほか、ウエルスアドバイザーの担当アナリストによるコメントを掲載いたします。

※1　IPO（Initial Public Offering）：新規株式公開。

※2　ブックビルディング：引受証券会社が機関投資家などの意見をもとに決定した仮条件を投資家に提示し、投資家の需要がどの程度あるかを把握することによって、マーケットの動向に即した公開価格を決定する方法。一般的に需要積み上げ方式と呼ばれる。

項目説明

■ 事業内容

新規上場する企業の事業概略を解説します。主要製品やサービスのほか、セグメント別の売上高構成比率などを記載。新規上場時の事業の状況や、先行きの見通しなども交えて分かり易くお伝えいたします。

■ 特徴

新規上場企業の設立経緯から現在の事業環境、ビジネスモデルや事業の強み、顧客動向、業績内容、海外展開、経営陣など様々な観点から特筆すべきエッセンスのみを抽出し、掲載いたします。

■ 定量分析

新規上場時に開示される前期、前々期の業績実績と今期の会社計画を用い、業績の成長性や収益性、財務安定性の面から新規上場銘柄を分析いたします。

■ 定性分析

新規上場銘柄が持つ事業の特性や事業環境、セクター動向などを踏まえ、定性的な評価をするほか、足元の株式市場の状況などを考慮して、マーケットから見た新規上場銘柄に対する見方なども掲載します。

■ 需給状況

公募・売り出しの株数と仮条件をふまえ、市場からの吸収金額を試算するほか、足元の新興市場の動向、類似企業の株価推移、ベンチャーキャピタルによる保有株放出の可能性なども考慮し、上場初日の需給状況を予想いたします。

■ 類似企業

新規上場企業と同じ業種に属する競合他社や類似企業を取り上げてPERを併記いたします。PERの水準は初値の参考指標として有効です。

本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。銘柄の選択、投資判断の最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。本資料に掲載された意見は作成日における判断であり、予告なしに変更される場合があります。本資料に掲載された意見・データは、当社が信頼できると判断したデータ等により作成いたしましたが、その正確性、安全性等について保障するものではありません。著作権、知的所有権等一切の権利はウエルスアドバイザーに帰属しますので、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

本資料のご留意事項

・本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。銘柄の選択、投資判断の最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

・本資料は、ＳＢＩ証券が、ウエルスアドバイザー株式会社が信頼できると判断して作成したレポートを有償で提供を受けておりますが、その正確性、安全性等について保証するものではありません。本資料に掲載された意見は、作成日における判断であり、予告なしに変更される場合があります。

・本資料の著作権、知的所有権等一切の権利はウエルスアドバイザー株式会社に帰属しますので、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

手数料およびリスク等について

国内株式取引の手数料

・株式取引にあたっては、所定の手数料がかかります（手数料はお客様の取引コース、取引チャネル、取引プランや売買代金等により 異なることから記載しておりません）。詳しくは、SBI 証券WEB サイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は上場有価証券等書面等をご確認ください。

国内株式取引のリスク情報について

・国内株式の取引は、株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。
・信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、時として多額の損失が発生する可能性を有しています。

・信用取引の対象となっている株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、その損失の額が、差入れた委託保証金額を上回るおそれがあります。

留意点

・SBI証券が保有する株式等や主幹事担当会社の重要な開示事項（利益相反関係等）についてはSBI証券WEBサイト（http://search.sbisec.co.jp/v2/popwin/info/home/pop690_kaiji.html）をご確認ください。または、カスタマーサービスセンター（0120-104-214（携帯電話・PHSからは03-5562-7530））までお問い合わせください。

・取引コースや商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、ウェブサイト、等をよくご確認ください。または最寄の取扱店までお問い合わせください。
・最終的な投資判断は目論見書の内容をご確認ください。目論見書はＳＢＩ証券のホームページで入手いただけます。

商号等：株式会社SBI証券　金融商品取引業者
登録番号：関東財務局長（金商）第44号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会